

## 《個人事業税》 事業にかかる収入の確認について

個人事業税とは、個人が営む事業のうち、地方税法等で定められた事業（法定業種）に対してかかる都税です。

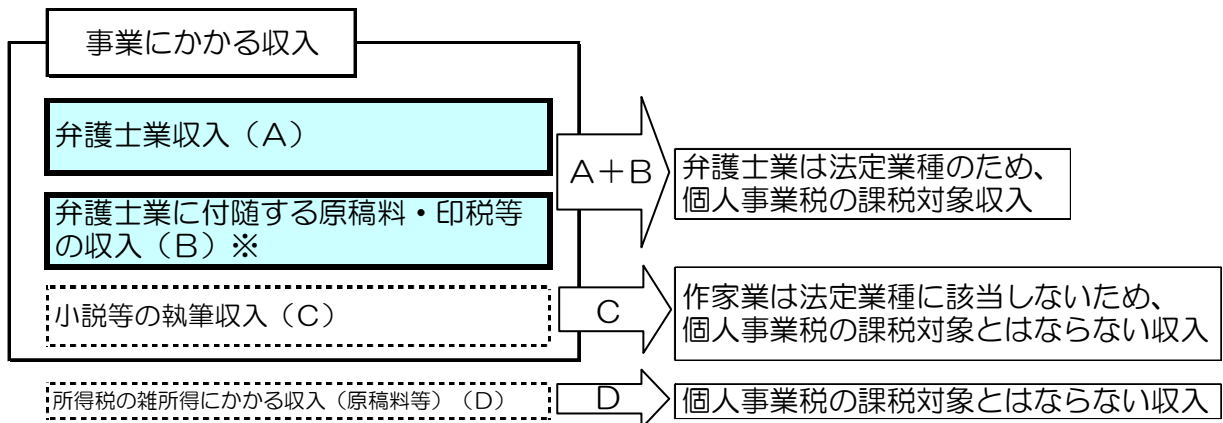
事業にかかる収入について、平成23年度課税分（平成22年分所得）より改めて確認させていただいておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【事業にかかる収入について】

個人事業税の法定業種を営む方で、原則、事業にかかる収入（所得税の確定申告書第一表の営業等収入）は、課税対象となります。（事業の遂行に付随して生じた収入も含まれます。）

ただし、事業にかかる収入の中に、法定業種に該当しない事業の収入や、所得税の雑所得にかかる収入が含まれていた場合、この部分は課税対象として取り扱いません。

### 【具体例】



※付随する収入とは…事業を営むことで得られる知識や経験等に基づき発生する収入をいいます。（原稿料、印税、講演料、出演料、著作権料、講師料等を含む。）

### 【「明細書」の提出が必要な方】

事業にかかる収入の中に、上記「具体例」の (C) 及び (D) のような収入が含まれている可能性のある方は、別紙「個人事業税収入等明細書 (回答)」を[所管の都税事務所](#)までご提出ください。

ご提出は、個人の事業税の申告期限（所得税の確定申告書の申告期限と同日）までをお願いします。

■ご不明な点につきましては、[所管の都税事務所](#)までお願いいたします。



平成 年度 個人事業税収入等明細書（回答）

平成 年 月 日

東京都 都税事務所長 殿  
支 庁 長 殿

住 所 \_\_\_\_\_

事業所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

電話番号 \_\_\_\_\_

関与税理士 \_\_\_\_\_

(1) 平成  年分の事業にかかる収入金額の明細は以下のとおりです。

	内 容	収 入 金 額
た 職 る 業 事 業 業 (主)	_____業	① 円 (付随収入はこちらへ含めてください。)
職 上 業 記 (従 の た 職 る 業 事 業 と は 別 の 業)	職業	② 円 (付随収入はこちらへ含めてください。)
	職業	③ 円 (付随収入はこちらへ含めてください。)
	職業	④ 円 (付随収入はこちらへ含めてください。)
収 雑 入 か 所 か 得 か る に	業務内容	⑤ 円
合計 (①+②+③+④+⑤)		円

合計額は、同年分の所得税の確定申告書第一表の収入金額(営業等)と一致させてください。

(2) 上記 (1) で主たる事業の欄のみ記入された方にお尋ねします。  
今後、従たる事業について収入が発生する見込みはありますか。  
該当する方に○を付けてください。

ある ・ ない

※ 東京都主税局のホームページに同様式を掲載しておりますので、適宜ご活用ください。

※ 返信がない場合は、職業（主たる事業）収入のみとして取り扱います。

ご協力ありがとうございました。  
ご提出いただいた回答について、必要に応じて再度ご連絡又は調査させていただく場合がございます。その際は、ご協力よろしくお願いいたします。

職員  
記入欄